SHARP RZ-A390シリーズ BCPOSセットアップマニュアル



RZ-A390使用時の各種設定を下記手順で行います

① P-2

RZ390基本ソフトウェアの更新



- POSキーボード設定 F3 F4 F5 F6 Esc F1 F2 Tab F7 F8 F9 F10 F11 F12 Back 8 9 t 7 / 5 6 4 * ← \rightarrow 2 3 1 小計 Shift 0 () Enter 現計 +
- 3 P-5



④ P-7



5 P-8

RZ-A390用BCPOS機種設定



- ⑥ P-8,9 あっと免税連携、バーコード印字設定
- ハードウェア設定
- P-10
 配線の収納について
- ② P-11 レシート用アタッチメントについて



③ P-12-15 カスタマディスプレイの取付け



RZ390基本ソフトウェアの更新

- 🗆 🗵

実行

実行

次へ

実行

実行

実行

次へ

□ 終了

RZ-A390基本ソフトウェアセットアップの更新は、CCO対応の最新版に更 新する為に、「済」となっていますが全て更新します



POSキーボード設定 - ①

POSキーボードを、BCPOSの運用が行いやすいように設定にします。 注)RZ-A390のini設定が含まれるので、レシート設定は下記手順後に行ってください。

1-①-「RZ-A390BCPOSセットアップ関連」>

「2-POSキー設定関連」フォルダ内の「Program Files」をコピーします。



1-2-「コンピューター」>「ローカルディスク(C:)」を開いて貼り付けます。



※「フォルダーの上書き」、「ファイルのコピー」を、全て許可してください。



POSキーボード設定 - ②

1-③-1「コンピューター」>「ローカルディスク(C;)」>「Program Files」>「POSUTIL」フォルダ>を開 いて「GNdrive.exe」を、右クリックし「ショートカットの作成」をクリックします。

※「GNdrive.exe」は、RZ-A390シリーズのPOSキーボード「OO」を有効にするプログラムとなります。



1-③-2 スタートボタンをクリックし、検索窓に「shell:startup」と入力して「OK」を押します。 「スタートアップ」というフォルダが表示されます。

 ペイント 	ファイル名を指定して実行…			
Snipping Tool				
▶ すべてのプログラム				
	シャットダウン 🕨			
🍂スタート 🥔 🗾 POSUTIL 🚺 🍳	<u>≰</u> ●レジ画… JP 🎈			
	インターネット(1) ———— I shell:startup			
	-			
	₽ 検索結果の続きを表示			
	shell:startup]		シャットダウン 🕨	
14	💱 ८४ – ト 🧉 🔰 POSI	ті 🖸 📀	🏒 🕈 レジ画	JP 😍

POSキーボード設定 - ③

1-③-3 1-③-1、で作成したショートカットを、「shellistartup」フォルダへ移動させます。

<u>]]</u> Startup				
🕜 💮 📕 🗸 Administrat	or 👻 AppData 👻 Roaming 👻 Micro	soft + Windows + 3	Start Menu 🝷 Programs	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V)	ッール(T) ヘルプ(H)			
整理 👻 ライブラリに追加 👻	共有 マ 新しいフォルダー			
👷 お気に入り 🔄 🗕	名前 ▲		更新日時	種類
🚺 ダウンロード	意 SnapCrab		2017/06/16 14:50	ショートカット
■ デスクトップ 「風 最近表示した場所	🛃 開始火ニー		2016/12/12 17:15	ショートカット
■ 最近2011(0):23mm ■ ライブラリ ■ ドキュメント ■ ピクチャ	R	\$	•	
- <u> </u> - - - - - - - - - - - - -	📙 POSUTIL			
■ コンピューター 参加 ローカル ディスク (C つつ ローカル ディスク (C	 マーンピューター ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 整理 マ ■ 開く 新しいフ 	・ ローカル ディスク ツール(T) ヘル ォルダー	(C:) ・ rogram Files ・ プ(H)	POSUTIL -
	★ お気に入り ダウンロード デスクトップ 漫 最近表示した場所	名前 🔺 🍌 CDisp 🍌 ConvertBMP 鷆 OPOSLOG		[
2個の項目	⇒イブラリ ドキュメント ピクチャ ビデオ ≥ ニージック	Prt_Density Utility GNdrive.exe GNdrive.exe	- ショートカット	



POSキーボード設定 - ④

- 1-④-1 「RZ-A390BCPOSセットアップ関連」>「2-POSキー設定関連」フォルダ内の 「RZ-A391キーシート(39キー).pdf」を印刷します。
- 1-④-2 -下記、配置図を参照し、印刷したキーシートを切り抜いて、キーに取り付けます。



注)キー設定を反映する場合、Windowsの再起動が必要です。 カスタマディスプレイ取付け時、Windowsをシャットダウンして取付けます。 上記2点を考慮し、都合の良い時に再起動を行ってください

POSユーティリティー設定

RZ-A390 POSユーティリティーで、使用するレシート幅・マージンの設定 を行います。

 スタートメニュー > 全てのプログラム > POSユーティリティー >
 「ワス A200 POSユー こくいこく いたちままし



②「各種設定」をクリックします。



※1 58mm (80mm縮小)も設定は同様です。

③ 各種設定

オートフィード:プリンタカバーを閉じた際に、 自動で紙送り(87mm)する設定です 58mmプリンタ設定※1: 58mmプリンターにチェックを入れ、 左マージン幅:「+8(+1mm)」 80mmプリンタシ設定: 80mmプリンターにチェックを入れ、 左マージン幅:「+8(+1mm)」 「設定を反映」をクリックします。

各種設定	
「ブリンターオートフィード設定	
現在の設定 : オートフィードする	1
○ オートフィードする ○ オートフィードしない	設定を変更
- - ブリンター左マージン設定 「設定を反映」ボタンを押す 「設定を反映」ボタンを押す に設定を反映します。	とBootpos.iniファイル
左マージン幅 -8 (-1mm) 🗾 テストED刷	設定を反映
	戻る
	SHARP

「テスト印刷」をクリックして、下図が印刷できれば「戻る」を押し、TOP画面に戻り「終了」を押して 完了です。



注意)上図が印刷されない場合、TOP画面に戻り「POS情報収集」を実効後、再度②~③を実効し、 テスト印字が出来る事を確認してください。



BCPOS インストール + 機種設定 + ini 設定追加

BCPOS最新版のインストール

①-BCPOSの最新版をインストールします。 ※インストールの手順で、プリンタの選択画面は 「使用しない」でインストールします。

レシートサイズ別設定

~80mmレシートを使用の場合~

「Bcpos.ini」への追加設定が必要 基本設定のジャーナルプリンタ名:SHARPRECPRT80 基本設定の余白:0

~58mmレシートを使用の場合~

「Bcpos.ini」への追加設定は不要 基本設定のジャーナルプリンタ名:SHARPRECPRT58 基本設定の余白:3

[~]58mmレシートを使用の場合(80mm縮小)[~]

「Bcpos.ini」への追加設定が必要 基本設定のジャーナルプリンタ名:SHARPRECPRT58 基本設定の余白:O

RZ-A390用の「Bcpos.ini」 追加設定

C:¥BCPOS「Bcpos.ini」の一番下に、 [Receipt] LineChars=41 を追加する。※フォルダ内>Bcpos.iniの一番下に追加する項目.txt を参照(コピー可)

3 全族設定 初期 初期 2 初期3 小計 □ックスターホ [*] - ト設定 ホ [*] - トNo 5 (0~5のみ 有効) POSIFLEX使用 ○ しない ○ する カスタマ5行表示 ○ しない ○ する	NON-PLU 機種 メニューバ- ディレクトリ 顧客 レ	_ × か-ト ラインDSP 印字 業種OP ボイント 「外部バーコードプリンタ使用」 でしない でする 使用プリンタ名 SII PTM20
ジャーポルプリング使用 ごしない ごうう ごしない ごうう ことのの以外) ご320	y [*] ャールフ*リンター 機種名 SHARPRECPRT80 加スタマデ [*] (スフ [*] レイ 機種名 SHARPRZ4DP18 HPホ [*] ートNo 2 現計後のメッセーシ [*] ありがとうございます ト [*] ロアー 機種名 SHARPCASHDRAWER 認2020、EPSON以外は設定必要ありません	第二日日前日間 上下目時間 上方目時間 上方目時間 上方目時間 日本方向時間 日本方向時間 日本方向時間
232Cト*ロ7設定 ホ*-トNo 1~4のみ有効 TABキーで項目移動 F10で更新 F1終了 F1終了 F2初期 F3 小計 S_F1初期3 S_F2初期2	周辺機器実行順序 © ドロア→レシート C レシート→ドロア F4NONPLU F5メニューバ- F6ディレクトリ F7顴霑 S_F4機種 S_F6ボイント S_F7算	58mm他社)*リソ9使用 ・しない ・のしない ・のしない <

トラブルシューティング【レシートプリンタが認識されない場合】 OPOS_CCOs_1.13.001.msiを再インストールしてください。 (BCPOSフォルダ>TOOL>CCOフォルダ内にあります)



ラベル印刷・あっと免税連携時設定-①

ラベル・バーコード印字を行う為に、レジストリの追加を行います。

① スタートメニュー > プログラムの検索



②「regedit」で検索し、regedit.exeを実行。

プログラム (1)	
🕵 regedit.exe	
▶ 検索結果の続きを表示	
readit 💽 २००० 년여	5 5
	~ 11
🍂 🖓 🕞 🔋 🛃	JP 🔍

③ HKEY_LOCAL_MACHINE ¥SOFTWARE
 ¥OLEforRetail ¥ServiceOPOS ¥POSPrinter
 ¥SHARPRECPRT80 を選択
 (58mmの場合、¥SHARPRECPRT58)



ラベル印刷・あっと免税連携時設定-②

④ 右側のフィールドで、右クリックして、「新規」 > 「文字列値(S)」を選択します。

斎『レジストリ エティター			
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ヘルプ(H)			
アァイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ヘルプ(H) ●・・・・ eGalaxTouch ●・・・・ EPSON ●・・・・ Google ●・・・・ Marvell ●・・・・ Microsoft ●・・・・ MozillaPlugins ●・・・・ Nuance	名前 ab (既定) ab PaperSize ab PrintSpeed ab USBPort1 ab USBPortCount	種類 REG_SZ REG_SZ REG_SZ REG_SZ REG_SZ	データ SHARP.PtrPTM20P01 80 250 1,USB¥VID_0619&PID_0120¥7&128E2; 1
	キー(K) 文字列値(バイナリ値) DWORD () QWORD () 複数行文 ³ 展開可能/	S) B) 32 ビット) 値(D) 64 ビット) 値(Q) 字列値(M) な文字列値(E)	新規(N) >

⑤「BarcodeMode」を入力します。

鳶 レジストリ エディター			
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ヘルプ((H)		
😥 🔒 eGalaxTouch	▲ 名前	種類	データ
😥 🕕 EPSON	(既定)	REG_SZ	SHARP.PtrPTM20P01
📄 🕀 🔒 Google	Barcode Mode	REG_SZ	1
📄 🕕 🚹 Intel	PaperSize	REG_SZ	80
🛉 🕀 🕒 Knowles	PrintSpeed	REG_SZ	250
📋 🕀 📜 Marvell	ab USBPort1	REG SZ	1,USB¥VID_0619&PID_0120¥7&128E2;
📄 🕀 🔛 Microsoft	USBPortCount	REG SZ	1
😟 🖶 MozillaPlugins	ab Barcode Mode	REG_SZ	
I I I I I I I I I I I I I I I I I I I			

⑥ 作成した「BarcodeMode」をダブルクリックして、値のデータに「1」入力して「OK」を押します。

文字列の編集	×
値の名前(N):	
BarcodeMode2	
値のデータ(V):	
1	
	OK キャンセル

⑦ 下図の様に、レジストリが追加されていれば右上「X」を押して終了します。

癬 レジストリ エディター				
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) /	ヽルプ(H)			
😟 🗋 eGalaxTouch		名前	種類	データ
🗉 🕀 📴 EPSON		赴 (既定)	REG_SZ	SHARP.PtrPTM20P01
🗐 🕀 🔒 Google		ab Barcode Mode	REG_SZ	1
🛉 🕕 🚹 Intel		ab PaperSize	REG_SZ	80
🗄 🤚 Knowles		PrintSpeed	REG_SZ	250
🛉 🕀 Marvell		ab USBPort1	REG SZ	1,USB¥VID_0619&PID_0120¥7&128E2;
🗈 🦺 Microsoft		USBPortCount	REG SZ	1
🗄 🖳 MozillaPlugins		~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		
🗄 🖳 Nahimic				

配線の収納について

配線を収納する場合には、本体下部をスライドする事で、安易にケーブルを 収納する事ができます。

①-POSキーボードを外し、下図赤枠内のネジを緩め、手前にスライドします。



②-空間が広がりますので、ケーブルストラップで、ケーブルを止めます。



レシート用アタッチメント(58mm/80mmレシート) 工場出荷時のRZ-A390は、58mmレシート用のアタッチメントが付いてい ます。80mmレシート使用時はアタッチメントを外してください。

①-プリンターカバーを開け、ネジを2個外し留め金を外します。



②-アタッチメントを上方向に上げて外します



③-アタッチメントを取った状態が下図、80mmレジロールサイズとなります



※-レジロールは用紙を上向きでセットします



カスタマディスプレイ(RZ-4DP1)の取付け-①

電源設定(BOOTPOS.ini)

オプションのカスタマディスプレイを使用する場合、下記設定をしてください。 ファイルの場所:C:¥Windows¥System32¥BOOTPOS.ini 設定値4dp1_mode=1

RZ-A390オプションのSHARP RZ4DP1を本体に取り付ける場合は下記手順で行います。

注意事項 ・ 必ず電源スイッチをOFF にすること。 ・ AC ケーブルを抜く。 ・ 必ずアースバンドを取り、作業すること。

漢字カスタマディスプレイ (RZ-4DP1)

1) プリンタ後キャビを、マイナスドライバーを 使用して取り外す。この時、キャビネット等を傷付 けないように注意すること。



- 2)後キャビの上側ビスを取り外した後、 後キャビを取り外す。
- ① 矢印の方向に引き出す。
- ②矢印の方向に下げる。



プリンターカバーを開けて、
 VFD キャップ、トップカバーB を外す。



4) 漢字カスタマディスプレイのカバーを外し、 RZ-4DP1に付属している延長ケーブルを接続する。



5) RZ-4DP1 に付属しているビス4 本で 漢字カスタマディスプレイを取り付ける。



カスタマディスプレイ(RZ-4DP1)の取付け-②

6)本体の付属品のクランプ(大)を同じ付属品の 座付きビスM3×5でケーブルを固定する



7) 漢字カスタマディスプレイのカバーを取り付ける。



8) ケーブルを背面に廻し、ホルダーにはめ込み、 ボトムケースの切り欠き部にはめ込む。 ケーブルは本体裏面に配線する。



10)本体の左側を下にして倒し、ケーブルは下図の 通りケーブルをクランプ2個に通す。 延長ケーブルの接続部分は下記の位置に配置すること。 本体を倒す場合、表示ユニットは、右に90° 回転させて、倒す面に柔らかい布を引く事。 ケーブルは更にボトムケースのホルダーにはめ込む事。



 11)「カスタマディスプレイ」と刻印された コネクタにケーブルを接続する。



12) アダプタホルダーの上に貼ったラベル(下)は、 コネクタ配置を示し、グループごとに色分けし、 4つのホルダーのケーブル配線場所を示す。 ラベルの指示通り、ケーブルは、傷めたり性能劣化 させたりしないため、ケーブルは所定位置のホルダー で固定し、緩やかな曲げとなる様にすること。 左下のカスタマディスプレイのコネクタに接続し、 ホルダー2 に配線する。



13) トップカバーB、後キャビを取り付ける。

14) キーボード、AC アダプタトレイを取り付ける。

カスタマディスプレイ別置(RZ-4DP1)の組立て-①

電源設定(BOOTPOS.ini) オプションのカスタマディスプレイを使用する場合、下記設定をしてください。 ファイルの場所: C:¥Windows¥System32¥BOOTPOS.ini 設定値4dp1_mode=1

SHARP RZ4DP1を別置きで使用する場合は下記手順で組み立てます。

1) キャビネット後を外し、クランプを外す。



2) カバー、カバー前を取り外し、表示部から ヒンジ部を取り外す。



ロックレバーを押しながら表示延長部を引き出す。
 アングルに止めているビスを外す。



4) 表示延長部とアングル部を分離する。



5) ガイドを取り外し、ビス2 個を外し、アングル を取り外す。



6) ケーブルを取り外す。



7) ヒンジ組品、ケーブル、表示部を取り外した状態。



カスタマディスプレイ別置(RZ-4DP1)の組立て-②

8) 同梱の設置台にヒンジ組品を置き、ケーブルを 設置台下から引き出す。



9)後部カバーにケーブルを通し、表示部に接続する。



10) ヒンジ組品を表示部、設置台にビス(2本)を取り付け、アース線を表示部にビスで取り付ける。



11)カバー前を取り付ける。



12) カバーを取り付ける。



13) 設置台裏面にケーブルを同梱品の クランプで固定する。



注意事項 カスタマディスプレイの取り付けを先行した場合、各種ソフトウェアの設定 後に一度、Windowsの再起動を行ってください。

